

一 般 質 問

山崎 澄子議員

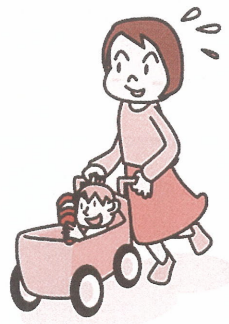
シングルマザー(ファザー)への取り組みは

議員 母(父)子のみでパート生活をしている。

子供が小さくパートタイムでも働けない。

一日、目いっぱい仕事を掛け持ちして懸命に働く母、父。

働きたくても働けない現状が社会問題になっています。このような現実におかれている家庭に町ではどのような取り組みや支援を行っていますか。



町長 町では、小中学生を扶養されている世帯には就学援助費(準要保護費)を支給しています。他に国・県費で賄われている児童扶養手当、社会福祉協議会では小中学校入学時や中学校卒業時に祝金を支給したり、低所得者、生活困窮者を対象

とした生活福祉資金貸付制度などがあります。また、かんら保育園では優先的に預かりする対応をとっています。困ったことがある場合は、地元の民生委員さんや役場にいつでもご相談していただきたいと思います。

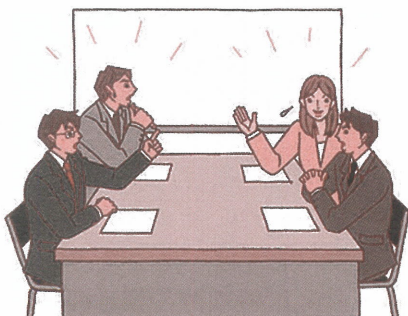


山崎 澄子議員

甘楽町の男女共同参画について

議員 県下各市町村職員の女性管理職がなかなか増えない状況です。役場職員の女性管理職の登用はもちろんですが、各審議会、委員会にも女性を積極的に登用していただきたい。

①現在、女性がゼロの審議会、委員会の有無。
②各種委員会等での女性の占める割合。
③今後どのようにして女性参画を増やすか方向性を伺います。



町長 ①地方自治法第180条の5に該当する6委員会のうち4委員会でゼロ。女性が登用されているのは教育委員会と農業委員会です。その他町の条例等で定めた委員会も多数あります。②教育委員会40%、農業委員会6・7%、教育支援委員会50%、いじめ防止対策委員会15・4%、社会教育委員会30%、子ども子育て審議会53・3%等。③国や県でも男女共同参画社会の推進に向けた動きがあり、町でも、こうした環境変化を注視し、女性の委員会登用を始め、役場内の職員採用や管理職登用について計画的に進めていきたいと思っています。

山崎 澄子議員

防犯カメラの設置を

議員 甘楽中学校から小舟までの道路と県道金井小幡線とのT字路に防犯カメラが2基設置されるということですが、途中に1基も設置されないのは防犯という安全対策に欠けているのではないかと。甘楽中学校の開校までに速やかに設置していただきたい。



町長 小舟三ツ俣線には歩道やLED防犯灯の設置、三ツ俣橋には歩道用グリーンベルトゾーンを設置するなど対策を講じてきました。防犯カメラについては、既に中学校南門前交差点に設置しており、新たに小舟T字路脇にも2基設置します。小舟三ツ俣線の間あたりに設置するには電源が無いことから東京電力とも協議を進め、外灯の設置と合わせて検討します。

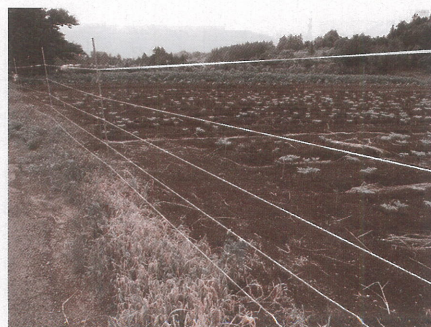
齋藤 彰重議員

有害鳥獣駆除と被害対策について

議員 近年、猪・鹿・ハクビシン等の被害が増えていきます。

①甘楽町の猟銃免許者の数と罫免許者の数、最近3年間の罫の貸付状況についてお伺いします。

②次に、食害防止には電気防護柵が最も効果的と思いますが、その設置費に対する補助制度についてお伺いします。県の補助制度の要件とその補助制度に該当しない小面積での個人設置に対しても、町単独の補助金が支給できないかお伺いします。



町長 ①猟銃免許者数は22名、罫免許者数は34名。最近3年間の罫の貸付状況は、大型オリ39件、小動物用オリ78件、くくり罫104件。

②農業振興地域内の農用地。農業振興地域外の農地は一定年数の営農をする必要があり。また共同利用を行うことが条件で、個々の農地を囲うことは個人利用となり認められません。また、事業主体は農業者が組織する団体でなければなりません。補助率については、資材費の50%です。町単独で補助することは検討させていただきます。

相川 忠夫議員

防災に備えた準備

議員 最近、栃木・茨城に大きな被害をもたらした大雨もひとつ間違えば群馬県が被災していた可能性もあり、日頃の備えが大切なことを痛感しています。

そこで、町の災害に備えた設備について伺います。①災害時の避難場所は何か所ですか。②自家発電装置を備えた避難場所はありますか。③その他町の防災に備えた準備はありますか。

町長 ①47か所で、避難所一覧や土砂災害ハザードマップは、全世帯にも配布し町ホームページでも公開しています。②発電装置を備えた施設はありませんが、消防団や役場で発電機を装備しています。災害時には町



非常用自家発電装置

建設業協会から大型発電装置を提供してもらうよう協定を結んでいます。③来年度からは甘楽中学校に併設する防災交流センターを中心に災害に備えたいと思います。センターには非常用自家発電装置や防火水槽から飲料水を作る浄水装置が設置されています。

江原 榮和議員

『特色ある学校教育の実施』

議員 甘楽中学校が開校しますが、小中学校の生徒数の減少が危惧されており、「甘楽町に住めば特色ある教育を受けられる」といった環境作りが必要だと思えます。ソフト面でも充実した教育環境を作っていたきたい。

①町内全域から通学するためトラブルの発生が心配。その対策は。②英語担当教師を増員し、英語授業の充実を。③部活等で英語部の創設を。④イタリア語や中国語教育を取り入れた授業を。⑤二中学校区の生徒は、スクールバス以外に自転車等の通学も奨励。

教育長 ①「ピア・サポート活動」という仲間同士の支え合い活動を2年程前から合同で実施。学校行事や部活動でも交流しています。②ALTは小学校・幼稚園・保育園にも派遣しています。今後、小学校にも英語教員を配置できるようにしたいと考えます。③学校の意見を尊重します。④学習指導要領に示される各教科の授業が基本となっており、現在は目いっぱい状況です。講師等の確保も難しいため困難と思われれます。⑤希望により自転車通学を認め、自転車を使用するかしないかの判断は、保護者にお任せしたいと考えます。

